

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	廖 郁慧 (りょう ゆふい)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	博士課程 1 年
発表年月 または事業開催年月	2025 年 9 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	第 66 回日本社会医学会総会
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	廖郁慧, 徐桜晗, 金群, 西村昭治, 扇原淳
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	Google Trends を用いた胃がん関連情報の探索行動分析
<p>発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)</p> <p>日本の胃がんの罹患率は世界で高い国の一つであり、特に高齢化社会の進展に伴い、胃がんの予防の重要性が増している。毎年の 11 月は「胃がん啓発月間」であり、全国各地で胃がん検診や早期発見の活動の広報活動が展開されている。本研究は、Google Trends のデータを用い胃がん啓発月間(11 月)を対象に胃がん関連の情報検索行動との関連について時系列的に検討することを目的とした。今回の分析では、胃がん啓発月間と検索行動の間には、統計学的に有意な関連はみられなかった。啓発月間に行われるキャンペーンが、国民の検索行動に正の影響を及ぼしていない可能性かがあり、今後のキャンペーンのあり方については検討が必要と思われた。</p>	

※無断転載禁止